

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念に基づいて、笑顔での対応を心掛け、ご家族様へ感謝を忘れず対応することが出来ている。新人スタッフにも、理念に基づいた、介護の指針を説明・指導し実践できている。			ケア内容は入居者様の日々の状況により都度変化していく為、臨機応変な対応が必要となっているが、理念に基づいて、方向性を統一できるように次年度の目標へと繋げていきたい。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会へ声をかけ、施設行事への参加協力していただき、地域との交流をはかることができている。しかし、町内会祭り等への職員人数の調整ができず不参加となってしまった。	・地域との連携は調整が困難だと思いますが、途切れないような取組を期待します。 ・当運営委員には町内会役員も携わっていることから、どちらの行事にも参加できる体制にあり、職員数の調整次第である。 ・行事、面会、推進会議等において、状況に合わせて対応されている。		町内会の協力により、施設行事へ度々参加して頂き、地域交流を行う事ができたが、施設外での地域交流は少なかった為、次年度の目標としてあげ、更に地域との交流を進めていけるようにしていきたい。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月おきに開催継続しており、活動状況・入居者様の状態・ヒヤリハットについての報告と話し合いを行い、意見やアドバイスを頂きサービス向上に努めている。議事録作成し、ご家族様へ郵送し意見等いただいている。	・推進会議において、話し合った内容等は、すぐ情報共有されて、サービス向上に活かされている。 ・運営推進会議において、特にインシデント・アクシデントの詳細が報告され、その対応と処置の適切さに利用者家族は安心している。 ・定期的に運営推進会議が開催されており、家族に議事録を見て頂いているので、今後も継続		運営推進会議での内容は職員へ共有して活かして行き、サービスの質を向上していけるよう努めており、次年度へも、引き続き情報共有を行い、ケア・サービスの向上に努める様目標としていきたい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議や地域包括ケア会議、ホーム長対応での役場への訪問・市町村担当との積極的な情報交換を行い、良好な協力関係を築けている。	・行政や包括支援センターと情報交換、協力関係が築けている。 ・ケア会議へも積極的に参加されており、貴重な意見も出して頂いている。		地域包括ケア会議への出席、包括支援センターや行政等との情報共有をホーム長中心となって行っている。今後もこまめに情報共有を行い、良好な関係を気付いていきたい。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束委員会が中心となり、定期的に職員全員で勉強会を行っている。入居者様個々の状態に添った意思確認や思いを尊重する事を大切にしながら、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間に定期的な勉強会の実施、身体拘束廃止委員会の活動により、今年度も身体拘束対象ゼロで経過しています。今後も委員会を中心として、身体拘束対象者を出さないようなケアに努め、次年度の目標としていきたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を設置し、会議開催と年2回の勉強会及び、外部の研修会への参加を行っている。職員一人一人が常に虐待について意識し、日々のケアに該当することはないか考え、ケアに努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意図しない虐待に気付ける様に虐待防止委員会が中心となり、話し合いや勉強会を実施し、日々意識付けを行っており、次年度への目標としても、継続して活動を行っていき、虐待のないように、又は、虐待に気付けるようにしていきたい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時にホーム長対応にて制度の有無確認をし、都度スタッフへ制度について説明しているが、定期的な勉強会等は行っておらず、現在制度利用している入居者様もいないため、活用する支援は行っていない。			成年後見制度の資料は作成し各スタッフへ配布しているが、制度利用している入居者様がおられない為、行っていない現状ではあるが、資料を参考にして今後の制度利用者への支援を円滑にできるよう行っていきたい。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム長対応にて、入居前に口頭・書面で十分な説明を行い、理解・納得された上で契約を交わしている。また、変更時には迅速に連絡し再度説明を行っている。			契約時には理解、納得を得られるように、入居時に十分な説明を行っている。入居後にも変更等があるので、都度説明を行い、納得した上での契約を交わして行けるよう、今後も行っていきたい。

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	声掛けにより、入居者様の意思を汲み取り、ご家族様からも、面会時に都度話しをする機会を設け、意見を反映させている。定期的にご家族様へアンケートを実施し、普段話さずらい事も言える機会を作っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケートや面会などから、ご家族様の要望を受け入れ、入居者様からも普段の生活から意思や要望を汲み取り、反映していけるようにしている。今後も些細なことでも反映できるよう情報共有に努めて行きたい。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常的な会話の中や、毎月の全体会議等で、職員からの意見を聴取し、運営に関する説明を十分行い対応に努めている。また、上層部へ反映できないような意見であっても蔑ろにせず対応に努めている。			職員からの意見を汲み取れるよう、毎月意見交換の場を設けている。日々のコミュニケーションの中からも汲み取っている。真摯に意見を聞き、解決できる姿勢をもち、信頼関係の構築をはかっていきたい。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員個々の意見・希望を取り入れ、業務改善・労働時間の調整等行っている。職員一人一人がやりがいと向上心を持って働けるよう、施設内外の研修会・勉強会などへ参加出来る体制が整っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の業務内容を把握し、勤務時間内で終われるよう調整している。業務改善から細かな疑問や相談等を重ね、働きやすい環境作りを提供できるよう努めており、今後も些細な事でも真摯に対応し、働き方改革に努めていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内での研修、外部の研修、オンライン研修へ積極的に参加できる体制を整えており、自身が研修資料を作成する場を設け、聞くだけでなく、実際に調べながら作成するようにし、より学べるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修やオンライン研修へ積極的に参加の機会を設け、知識の向上に繋がっており、施設内での研修も職員自身が調べて資料を作成する事により、更に学べる機会へと繋がっている為、継続してスキル向上に努めて行きたい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見交換・情報共有を行いサービスの質の向上に努めており、また定期的開催される地域包括ケア会議へも出席し情報交換にも努めている。協力医療機関えとう森町クリニックの協力により、感染等の研修も実践を交え実施できている。			協力医療機関(えとう森町クリニック)の医師や看護師と連携を図り、サービスの向上を行っており、地域包括ケア会議への参加や他事業所との入退去等の連絡調整を密に行っている。今後も意見交換・情報共有を行い、サービスの質の向上に努めて行きたい。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のADLから出来る限りの家事手伝いを行って頂いている。しかし体調や精神的なところから出来ない時期が出てくるが、スタッフ同士情報の共有を行い、その時に出来る事を探し、支え合える関係作りを行えている。			入居者様の精神面・体調面の状態により日々手伝える内容が変わってくるが、その時にあった手伝いができるよう、普段の様子から判断し臨機応変に対応できるように努めている。今後も入居者様の状態を把握し、残存機能を活かせるよう、ケアに努めたい。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行事レクに町内会やボランティアの方々を積極的に招待することにより、馴染みの人との交流をはかることに繋がっており、ふれあいサロンの参加からもより一層関係づくりが出来ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源である、ふれあいサロンやボランティア団体との繋がりが密であり、交流の場が構築されている。 ・馴染みの人や場所との関係づくりに期待します。 ・馴染みのある家具も自室にあり、穏やかに過ごすことが出来ている。 		ボランティアの方との交流、ふれあいサロンへの参加、面会での家族との交流などの関係を行えている。地域密着型として今後も地域との関りや、馴染みの関係を築いていけるよう努めて行きたい。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の会話から本人の希望を把握し、出来る限りではあるが、提供できている。コミュニケーション困難な方も、普段の行動を観察し、生活リズム・暮らし方を把握するよう努めている。			全ての意向に添う事は難しいが、施設生活の中で意向を把握し、希望に添えるように会議や情報共有からできる限りの意向に添えるように努めている。サービスの向上に努められるよう継続していきたい。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護計画は半年ごとに見直し、モニタリングは3か月ごとに行っている。担当職員は入居者様の日々の様子を的確に記載し、計画作成の際は本人の意向はもとより、ご家族様の要望も反映させている。食事形態や排泄対応等、その時の入居様の状態に合わせた介護計画を作成している。	<ul style="list-style-type: none"> 入居者の反応から施設生活満足度が伺われることから、介護計画は適正に作成し、実行されていると判断しています。 利用者、家族の意向、要望や状態変化に注意しながら介護計画を作成していただきたい。 実地指導の際、その人らしいケアプランになっており、その都度プランの見直しも出来ている。 	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当職員を中心に、ご本人様の日々の様子からモニタリング・アセスメントを行い、ご家族様からの要望にも添ったサービス内容を提供する事に努めている。今後も認知症状や病状により変化する為、都度その時の状況を確認しながら、サービスへ繋げていきたい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の状況を記録しており、普段とは違う様子等は、申し送りや連絡ノートを活用し職員間での情報共有を行い、介護計画への見直しに活かしている。毎月の会議内でも職員それぞれの意見や対策を取り入れ、実践へと繋げている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子を記録する介護記録、食事量やバイタル管理の温度板などを毎日記録し、入居者様個々に関する職員間の連絡ノートによって情報交換し、介護計画へと繋げている。今後も定期的に見直しを回り、入居者様・ご家族様が安心して過ごされるよう取り組んでいく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様からの要望や入居者様の要望もその時々状況により変わってくるが、都度、話し合いを行い、既存のサービスから変化し対応できており、柔軟なサービスの提供ができています。	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟なサービスを今後も継続してほしい。 「温もりの家便り」による利用者家族との情報提供等、四季折々のサービス提供が出来る。 その人らしいケアプランが出来ており、柔軟な対応を行っている。 		入居者様やご家族様からの要望には、できる限り柔軟に対応できるようにしている。マニュアルに添いつつ、柔軟な変化をつけられるよう、今後も工夫しサービスの提供に繋げていきたい。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設行事には、社会福祉協議会や町内会の協力を仰ぎ、入居者様との触れ合える機会を設けている。オニウシ太鼓が施設前で、入居者様に演奏を聞かせて下さり、地域資源で楽しむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 町内会や地域とのつながりを大事にしており、積極的に交流が出来ている。 施設職員の、弛まぬ努力が地域資源を充分活用し、利用者の幸せ感に大きく寄与している。 今後も継続してほしい。 		施設行事には町内会の方々や、社会福祉協議会(ボランティアの方々)からの協力により、前年度以上の交流を図ることができているが、業務人数調整が上手くいかず、ふれあいサロンへの参加ができない月が多かった為、次年度は調整を重ね、できる限りはふれあいサロンへ参加できるよう取り組みたい。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力医療機関、えとう森町クリニック担当医師にはほぼ毎日のように来所して頂いている。24時間対応となっているため医師へすぐに連絡を取れる状態になっており、緊急時にも連携を取り対応している。看護師の協力もあり、さらに良い環境となっている。			協力医療機関の協力により、迅速な医療の提供が行えており、医療行為の内容によっては、定期的に医師からご家族様へ説明して下さっている。協力関係を築きながら今後も適切な医療を受けられるよう支援していきたい。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム長を中心に、医師・看護師・ケースワーカー等のスタッフとの連絡を密にし、入居者様の現在の状態を互いに把握している。入居者様に何かあった場合でもすぐに対応して頂けるよう、日頃から些細なことでも話し合いが出来る関係性を継続していきけるように努めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力医療機関えとう森町クリニックにより、施設内である程度の治療対応ができています。入院等必要時にも、医師の協力のもとスムーズな入院対応も実施することができており、今後も良好な関係作りを行っていききたい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	えとう森町クリニックの協力により、看取り介護を実施している。入所時や状態変化時にホーム長よりご家族様へ施設で行える対応の説明と、医師からは現在の状態・今後の方向性について説明を行っている。看取り開始となった際には、医師への報告・連絡・相談を密にし、全職員で支援に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取り対応を行う場合には、職員間での話し合いを行い、ご家族様・医師との十分な相談から実施・提供できている。看取り開始後も医師への報告を行い、状況変化時には迅速にご家族様へ連絡するよう努めている。今後もご家族様と入念に話し合い、納得の行く看取りケアに繋がれるよう取り組んでいきたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアルの作成・緊急連絡先や対応の方法などを事務所に掲示し、定期的な勉強会や研修会を行い急変時の対応に備え、実際に対応する時に焦りや困惑しないように努めている。			急変事例は中々ないが、日々想定して業務に携わっている。マニュアルや掲示等を目に入る位置に設置しているが、実際の対応時には焦りは必ず起きる為、冷静な対応に努められるよう、今後も定期的な研修等を開催していきたい。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、所轄の消防署・設備会社と連携し避難訓練を行っている。災害時の対応マニュアルの作成・非常食のストック管理、緊急時にスムーズに対応できるような体制を整えている。	<ul style="list-style-type: none"> 今後も訓練を行い緊急時に対応できるようにしてほしい。 避難訓練について、様々な想定を考慮して実施されている。 	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災訓練では夜勤帯、日勤帯を想定した訓練を行い、避難誘導者、避難者、応援職員等と色々な立場を経験できるよう役割変更し毎回実施している。非常食の管理も行い緊急時の対応に備えることができています。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員間で常に話し合いを重ね、その人らしさを失う事なく過ごせるように努めている。マイナスと受け取れる行動・言動に対しても、尊厳とプライバシーを損ねる事がなく、対応に工夫している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々、スタッフ同士の業務を見つめ合い、お互いに言葉掛けの方法を工夫している。プライバシーに考慮することはもとより、尊厳を持った言葉掛けを心掛けている。今後も尊厳とプライバシーを損ねる事がなくよう対応継続していきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設生活の中で制限はあるが、日々の生活の中で言動等を観察し、希望にそえるよう工夫しているが、出来ない事も多い為、職員間で話し合いをし、少しでも代替えできることはないか日々話し合いを行っている。			無理強いほしないように声掛け行っており、施設生活をご本様のペースに合わせた支援を提供できるよう心掛けている。症状によっては声掛け内容の理解が難しい時もある為、簡単な返答等が出来るように工夫していきたい。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の状態に合わせて、食事形態を変更したりと、自身の力で食事を楽しんで摂れるように努めている。また、食器の後片付けも職員と協力しながら行っている。毎月の行事には食に関する事も取り入れ、食事への楽しみを提供している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	準備等を個々の能力に合わせ、片づけにも役割分担を行い提供しており、行事やおやつレクからも、一緒に出来る環境を作ることができている。今後も引き続き、入居者様の力を活かしながら提供できるようにしていきたい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食時の摂取量を記録し職員間で共有している。摂取時の状態観察も行い、個々の状態に合わせて無理なく適切な量や栄養バランスが維持できるよう、臨機応変に対応している。体重減少等の問題がある際にはすぐに医師へ相談し、栄養補助飲料を処方してもらう等、指示を頂いている。			毎食の食事・水分摂取量を記載する表、毎月の体重測定から体重の把握を行い、栄養状態を観察し、特変時には医師・看護師へ報告し、栄養補助飲料や点滴の実施など、早期対応を行っており、今後も継続していきたい。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、促しや見守り・一部介助、全介助にて洗浄・清拭を行ったりと、個々の口腔状態や能力に合わせた対応を行っている。必要時には歯科往診を依頼し、口腔内の清潔維持に努めている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせたケアができるよう職員間で情報共有をし、残存機能を活かした口腔ケアを実施している。拒否等に関しては、実施が難しく今後の課題となっている為、改善方法を模索しながら、今後も口腔ケアに努めていきたい。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄表を活用し個々の排泄間隔を把握する事で、適時なトイレ誘導や声掛けを行っている。また、夜間はオムツ使用だが、日中は布パンツやリハビリパンツへ変更し自発的にトイレで排泄が出来るよう支援している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃からオムツ使用者の評価を行っており、パットの種類やオムツの種類等を適切に使用するよう心掛けケアに望んでいる。頓服下剤での調整も行い、便秘予防に努め、必要時には医師や看護師から指示を頂いている為、今後も継続していきたい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様によって、入浴順番の希望が異なるため、希望に沿った順番で行っている。仲の良い入居者様同士と一緒にいれることにより、会話をしながら入浴され、楽しんで入浴していただけるよう心掛けている。入浴日に関しては、職員人数や体制の関係で固定で決めている。			職員人数や勤務体制により、入浴の時間や曜日を固定し実施しており、その時間帯の中でも本人の好きな順番を出る限り提供している。今後も出来る限りになってしまいが、それぞれの方の好みに合わせた人や時間で入浴を楽しめるよう努めたい。

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活習慣に沿いながら、腎部の状態や足の浮腫等の体調面、長時間の臥床の疲労感を考慮して日中の休養を取り入れている。夜間の睡眠状況も考慮し、常に話し合いを重ねて支援を行っている。			本人の意思により日中でも休養の時間を設けており、夜間の睡眠状態によって、日中の活動を増やし、自然に睡眠をできるように工夫している。しかし難しい時が多くあり、今後も話し合いを重ねケアに努めていきたい。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関えとう森町クリニックの方で、全入居者様の内服薬の管理をし、配薬BOXに入れて施設へ届けて頂いている。内服薬の変更等あれば連絡システム等での報告で職員へ伝えて下さり、職員側も薬情との照らし合わせを行い、入居者様の様子も随時報告するよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関で内服薬の管理とセットを行い、施設へ届けて下さり、服薬変更時には随時連絡を頂いている。体調や認知症状により服薬出来ない場合にも指示を下さり、早期対応可能な状況づくりも出来ている為、今後も連携体制の継続を図っていきたい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様それぞれの楽しみや気分転換となることを提供しているが、その時々により変化するため、日々試行錯誤し支援に努めている。	・入居者に個性に合わせた支援を継続してほしい。 ・入居者一人ひとりの楽しみ方への配慮が成されている。 ・季節の移ろいが感じ取れるように、室内の装飾物、行事食等に工夫が見られている。		入居者様の五感に刺激を与えらえるようレク内容を工夫し、季節を取り入れた装飾づくりから飾り付けを共に行っている。入居者様の表情や言葉を汲み取り、楽しまれているか感じとれるよう考え、試行錯誤した支援を今後も提供していきたい。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族同行での外出や、行事での外出、個別レクでの外食や買い物など、ご家族様の協力や勤務の調整を行いながら、外出支援ができています。しかし職員対応での突発的な外出支援は難しく対応できていない状況。	・外出レクもしっかり計画されており、入居者様もリフレッシュすることが出来ている。 ・入居者様にとって外出は、外食・買い物といった楽しい時間の取得であり、外出支援は家族にとっても絆の確認の時と言える。 ・外出、レクはリフレッシュになるため、今後も支援を継続してほしい。		突発的な外出支援には対応難しく今後の課題となっているが、ご家族様の協力により実施できている。今後も外出支援を行えるよう、事前に計画を立て、勤務調整をしながら外出支援を行いたい。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大半の入居者様は、事務所にて金銭管理している。希望や認知症の症状により、個人でお金の管理をできる方にはご家族様了承の下、個人で所持して頂いている。訪問販売のパンや施設前の自販機で購入したい時にジュース購入する支援を行っている			施設内での購入時にはご本人と一緒に購入し、自身で購入している場を提供している。訪問販売によって購入できる場も増えており、今後も継続した支援を行ってきたい。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの希望やご家族からの電話があった時には繋げて、会話できるように支援している。毎月の広報に出来る限りではあるが、個人がわかるように全員の写真をのせ、施設での様子をご家族へ報告している。			ご家族様より連絡があった場合、本人と話せるよう繋げ、ご本人からの電話したいとの要望にも対応している。電話後に帰宅願望等の不穏となられる時もあるが、現状は対応可能なため、今後もできる限り支援を継続していきたい。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホール・廊下には季節ごとに飾り付けを行い、四季を感じて頂き、入居者様によってホール自席に花や装飾品を置くなど居心地の良い空間を提供している。しかし、入居者様によって装飾によって不穏となられる事もあるため、都度、判断して装飾の有無を考えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	廊下やホール(共用空間)には、四季に合わせた装飾を行い、施設内生活で四季を感じて頂ける様努めている。中には不快と感じてしまう方もおられる為、様子を見ながら施設内の環境を整え、心地よく過ごせる工夫を行ってきたい。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)						
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	普段の様子や言葉、訴えから意向にそえるように日々考え提供しているが、難しいこともあるため、全てを提供はできていない状況。ご家族の協力も仰ぎ、少しでも本人の意向にそえるように努めている。		日々意向に添えるよう、普段の会話や様子から感じ取れるよう努めているが、集団生活の中で難しい要望もある。今後も少しでも意向に添えるよう検討を重ね支援したい。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時のアセスメントにより、ケアプランを作成し、個々によってケア内容を変えている。普段の様子などから、人間関係良好になるようホールの食事位置の検討をし、本人に合った交友関係で生活できるよう、日々スタッフ間で情報共有し、実施している。		普段の様子から、ケア内容を変更し、施設生活から変わってくることも多くある為、スタッフ間で話し合いを重ねている。ご家族様からの情報で新たな支援へと変更しており、今後も本人に合った支援内容を行っていきたい。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力医療機関、えとう森町クリニック医師や看護師がほぼ毎日訪問して下さるため、些細な変化も都度報告して、早期の対応で医療を提供することができている。支援内容の変更も早期に行えている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定や様子観察から、小さな変化にも気付ける様努めており、協力医療機関への相談等から、早期の医療面のケアを提供できている。日々変化していく状態を把握できるよう継続した支援を行っていきたい。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設生活の中で出来る限りの習慣にあった生活の提供をしているが、不十分なものも多くあり、課題となる部分がある。本人の生活ペースの把握を今後も続けていき、提供していくこと継続している。		本人主体のペースで生活が送れるよう、施設生活の制限を考慮しつつ提供できるよう努めており、自分でペースを見つける事ができるよう努めている。困難な方には普段の様子からスタッフが考え提供できるよう話し合いを重ねており、継続した取り組みに努めたい。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時には本人が使用していた物などを持参して頂き、持つことができています。面会時や本人の訴えによっても、欲しいものがあれば家族に依頼するなど、都度、対応し自室や身近に置き、使用できるようにしている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時に限らず、入所後も本人やご家族様の希望があれば、居室等に置けるよう対応しており、贈り物なども居室に飾り、居室にて過ごされている時に拝見できるよう考慮している。今後も継続して行っていきたい。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族の協力のもと、自宅等への親族との外出をすることができている。職員対応では当日の急な外出は難しいが、勤務調整等を行い、本人の希望に添えるよう外出支援している。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も外出支援を行っていただきたい。 ・戸外の外出は認知度と関わり、職員はもとより、家族の協力が重要です。共に責任が生じるので慎重な対応が求められる。 ・状況に合わせて、工夫されていることが、推進会議で確認することが出来ている。
46		本人は、自分ができていること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	洗濯物畳みなど、個々の能力によって、タオルや靴下、衣類などと、畳むものを変えて出来る範囲で行って頂いている。レクなどでも、個々の能力を考慮しながら、みんなで作業できるよう工夫を行うことを実施している。		認知症の症状や、その時の体調によっても日々できる事とできない事があり、判断は難しいが、スタッフの支援によりできる限り継続し行っている。今後も様子を見ながら支援を継続し、楽しみ事が少しでも増えるよう取り組みたい。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人間関係に配慮したホール席を工夫し、入居者様同士での会話の場を作っている。行事やおやつレクから、作業等から活動場面を提供し、日々の家事も分担し行っていただき、生き生きと過ごせるよう支援している。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	集団生活の中から人間関係で色々問題が出てくるが、都度、席の配置変更するなど行い、それぞれに合った会話の場を提供している。活動も息の合う入居者同士を組み、会話を広げるよう取り組み、継続して行っていきたい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行事を通して町内の方との交流や、他入居者様の面会時に顔見知りの方との交流等、交流の場を設けられている。面会時にも、他家族様が顔見知り等から、交流している場面もみられており、ご家族様の協力で交流の場が増えている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設外での交流は特定の入居者様しかできていないが、町内会やボランティア団体の方々が施設行事に参加協力していただき、交流の場を設けられている。今後も地域交流ができるよう、継続して協力を仰いでいきたい。
49	総合	本人は、このGHIにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会規制緩和から、地域との関わりが増え、ご家族様やボランティアのご協力により、施設以外の関わりが増えている。職員は日々の生活から不満や生活スタイルの把握をし、話し合いを重ねながら提供しており、入居者様から評価の良い感想が多く聞かれています。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が日々楽しく「いつまでもここで暮らしたい」と思える施設となるよう、今後も柔軟で利用者本意のサービスを提供してほしい。 ・当地域の施設としての役割は看取りを含めて充分満たし、入居者自身の満足度、利用者家族の安心・安全の担保があり、また施設長をはじめ、各職員の質の高さも強く感じる。 ・ボランティアさんも交流する事も多くなり、入居者様にとって良い事となっている。引き続き、入居者様が心豊かに過ごせる